

平成27年度（2015年度）

新潟県立大学大学院

国際地域学研究科

国際地域学専攻

学 生 募 集 要 項



出願は郵送に限ります。
持参による出願は受け付けません。

目 次

| | | |
|----|-------------------------|----|
| 1 | 研究科の概要 | 2 |
| 2 | アドミッション・ポリシー | 2 |
| 3 | 募集定員 | 3 |
| 4 | 出願期間 | 3 |
| 5 | 選考期日及び試験会場 | 3 |
| 6 | 合格発表 | 4 |
| 7 | 出願資格 | 4 |
| 8 | 出願手続 | 5 |
| 9 | 出願上の注意 | 7 |
| 10 | 試験科目及び時間割 | 8 |
| 11 | 入学手続 | 9 |
| 12 | 追加募集 | 10 |
| 13 | 初年度納付金等 | 11 |
| 14 | 長期履修制度 | 12 |
| 15 | 指導等の相談を希望する教員、入学前教育について | 13 |
| 16 | その他 | 14 |
| 17 | (様式記入例) | 16 |

新潟県立大学大学院 入学試験概要

新潟県立大学大学院国際地域学研究所（修士課程）の平成27年度入学生の募集を次のとおり行います。

1 研究科の概要

新潟県立大学大学院は、広い視野に立って学術の理論及び応用を教授研究し、その深奥をきわめ、学術文化の向上を図り、地域社会及び国際社会の発展に寄与することを目的とする。

（大学院概要）

研究科名：国際地域学研究所 国際地域学専攻

学位：修士（国際地域学）

Master of Arts in International Studies and Regional Development

標準修業年限：2年（長期履修生制度利用の場合は3年）

2 アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

新潟県立大学大学院国際地域学研究所は、「グローバル化に対応し、国際社会の実情と動向、地域（東アジア）の国際関係と東アジアの中の各国（ロシア・中国・韓国）の実情と動向についての高度な知識・政策分析能力を持ち、あわせて英語によるコミュニケーション能力を備えた世界に通用する人材」を養成します。

この目標とする人材を養成するため、次のような方々の入学を求めています。

- ・グローバル化に対応し、世界に通用する人材となることを目指す全ての人
- ・東アジアと地域が抱えている多くの困難な課題の解決に関わりたいという強い志を持つ人
- ・コミュニケーション能力の向上や英語力の向上に意欲を持つ人

3 募集人員

| 専攻 | 募集人員・区分 | |
|----|---------|-----|
| | 国際地域学専攻 | 10名 |

※募集人員は、A日程、B日程及びC日程を合わせたものです。

【C日程試験】の実施については、以下に変更がありますので、**12 追加募集** を参照してください。

- ・ 4 出願期間
- ・ 5 選考期日及び試験会場
- ・ 6 合格発表
- ・ 8 出願手続
- ・ 11 入学手続

4 出願期間

本学の試験は、日程別に「A」、「B」日程の名称で区別しています。

【A日程】平成26年11月20日(木)～平成26年11月27日(木) <必着>
(注意事項)

11月27日(木)までに必着するよう、郵送期間を十分考慮の上、発送してください。

ただし、出願期間後(11月28日以降)に到着したもので、11月26日以前の発信局消印がある「簡易書留速達」に限り、受け付けます。

【B日程】平成27年1月23日(金)～平成27年2月2日(月) <必着>
(注意事項)

※A日程に合格した者は、B及びC日程に出願することはできません。

2月2日(月)までに必着するよう、郵送期間を十分考慮の上、発送してください。

ただし、出願期間後(2月3日以降)に到着したもので、2月1日以前の発信局消印がある「簡易書留速達 (EMS, DHL, etc. を含む)」に限り、受け付けます。

5 選考期日及び試験会場

【A日程】平成26年12月6日(土)
(会場) 新潟県立大学 (新潟市東区海老ヶ瀬 471 番地)

【B日程】平成27年2月14日(土)
(会場) A日程と同じ

6 合格発表

【A日程】平成26年12月19日(金)午後1時

【B日程】平成27年2月20日(金)午後1時

本学1号館A棟事務室前に合格者の受験番号を掲示するとともに、合格者には合格通知書を送付します。

なお、電話その他による可否の問い合わせには一切応じません。

※情報提供の一環として、合格発表後、合格者の受験番号を新潟県立大学大学院のWebページにも掲載します。(http://gs-uni.ac.jp)

7 出願資格

出願資格は、次のいずれかに該当する者とする。

1 一般入試

入学時において他の大学または大学院に在籍していない者で、次のいずれかに該当する者とはず。

- (1)学校教育法(昭和22年法律第26号)第83条に定める大学を卒業した者及び平成27年3月31日までに卒業見込みの者
- (2)学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者
- (3)外国において、学校教育における16年の課程を修了した者
- (4)専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び平成27年3月31日までに修了見込みの者
- (5)大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められる文部科学大臣の指定した者(昭和28年2月7日付文部省告示第5号)
- (6)本大学院において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、平成27年3月31日(2015.3.31)までに22歳に達する者

2 社会人特別入試

入学時において他の大学または大学院に在籍していない者で、次のいずれかに該当し、入学時において2年以上の勤務経験を有する者または大学卒業後1年以上経過する者とはず。

- (1)学校教育法(昭和22年法律第26号)第83条に定める大学を卒業した者
- (2)学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者
- (3)外国において、学校教育における16年の課程を修了した者
- (4)専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び平成27年3月31日までに修了見込みの者

(5) 大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められる文部科学大臣の指定した者 (昭和 28 年 2 月 7 日付文部省告示第 5 号)

(6) 本大学院において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、平成 27 年 3 月 31 日 (2015.3.31) までに 24 歳に達する者

3 外国人留学生特別入試

日本国籍及び日本における永住資格を有しない者で、次のいずれかに該当する者。

(1) 学校教育法 (昭和 22 年法律第 26 号) 第 83 条に定める大学を卒業した及び平成 27 年 3 月 31 日までに卒業見込みの者

(2) 学校教育法第 104 条第 4 項の規定により学士の学位を授与された者

(3) 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者

(4) 専修学校の専門課程 (修業年限が 4 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。) で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び平成 27 年 3 月 31 日までに修了見込みの者

(5) 大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められる文部科学大臣の指定した者 (昭和 28 年 2 月 7 日付文部省告示第 5 号)

(6) 本大学院において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、平成 27 年 3 月 31 日 (2015.3.31) までに 22 歳に達する者

※ 出願資格審査

上記出願資格のうち、いずれの選抜区分においても(6)により出願する場合は、出願資格審査を行いますので、13 ページの「16 その他」に記載のとおり、申請手続を行ってください。

8 出願手続

(1) 出願方法

① 出願は郵送のみとし、必ず「書留速達郵便」として下さい。

② 提出先

〒 9 5 0 - 8 6 8 0

新潟県新潟市東区海老ヶ瀬 4 7 1 番地

新潟県立大学事務局教務学生支援部企画課 (大学院担当)

(2) 出願書類

| 出願に必要な書類等 | 提出該当者 | 摘要 |
|---------------|-------|--|
| ① 入学志願票 (A 票) | 全員 | ・ 所定の用紙 (A 票) に、必要事項を記入してください。 (「A 票記入例及び記入上の注意」参照) |
| ② 志望理由書 (B 票) | 全員 | ・ 所定の用紙 (B 票) に、日本語の場合 1,000 字程度、英 |

| | | |
|-----------------------|-----------------------------|---|
| | | 文の場合 500 words 程度で記入してください。 (ワープロ書きの原稿添付可) |
| ③研究計画書 (C票) | 全員 | <ul style="list-style-type: none"> ・所定の用紙 (C票) に、日本語の場合 1,600 字程度、英文の場合 800 words 程度で記入してください。 (ワープロ書きの原稿添付可) |
| ④受験票 (D票) | 全員 | <ul style="list-style-type: none"> ・縦 4 cm×横 3 cm の写真 (上半身、無帽、正面向き、背景なしで出願前 3 ヶ月以内に撮影) の裏面に氏名を記入し、写真添付欄にはがれないようにのり付けしてください。なお、この写真は入学後の学生証の写真としても使用します。 |
| ⑤写真票 (E票) | 全員 | |
| ⑥大学院入試検定料 納付証明書添付票 | 全員 | <p>入学検定料 30,000円</p> <p>金融機関窓口 (ゆうちょ銀行・郵便局を除く) で大学院入試検定料の振込依頼書により、上記金額を 3 納付し、検定料納付証明書添付欄に納付証明書 (ハ票) を添付してください。</p> <p>振込み受付期限</p> <p>【A日程】 平成 26 年 11 月 20 日 (木) ～平成 26 年 11 月 26 日 (水)</p> <p>【B日程】 平成 27 年 1 月 23 日 (金) ～平成 27 年 1 月 30 日 (金)</p> <p>※注 【C日程】 平成 27 年 2 月 25 日 (水) ～平成 27 年 3 月 5 日 (木)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・依頼人氏名欄は、必ず志願者本人の氏名を記入してください。 ・ATM (現金自動預払機) での振込みはできません。 |
| ⑦成績証明書 | 全員 | 出身大学長 (学部長) 又は学校長の作成したものを提出してください。 |
| ⑧卒業 (見込) 証明書 | 出願資格 (1)、(3)、(4)、(5) に該当する者 | 出身大学長 (学部長) 又は学校長が作成したものを提出してください。 |
| 学位授与証明書又は修了見込証明書 | 出願資格 (2) に該当する者 | <p>学位取得者は、独立行政法人大学評価・学位授与機構発行の学位授与証明書</p> <p>学位取得見込者は、在籍する教育施設の修了見込証明書及び学位の授与を申請する予定である旨の証明書</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本在住の受験者は、同封の封筒に郵便番号、住所、氏名を記入し、返信用の切手 (簡易書留速達 express |
| ⑨受験票送付用封筒 | 全員 | |

| | | |
|----------|---------|---|
| | | registered mail 用の切手672円)を貼付してください。(同封の封筒を用いない場合、角3封筒に切手672円を貼付してください) ・外国人留学生(海外在住に限る)は、別途対応しますので、不要です。 |
| ⑩在留資格の証明 | 外国籍の志願者 | 在留資格及び期間を確認します。市区町村が発行する住民票を提出してください。 ただし、登録を要しない者または登録未済の者は、査証及びパスポートの写しを提出してください。 |
| ⑪出願用封筒 | 全員 | 出願書類一式を封入して、「書留速達」により郵送してください。 |

9 出願上の注意

- (1) 必要な書類のすべてが揃っていない場合には受付できませんので、出願の際には十分確認してください。
- (2) 出願後に、申込書類の記載内容を変更することはできませんのでご注意ください。ただし、氏名、住所、電話番号に変更があった場合は、事務局企画課(TEL025-368-8224)まで連絡してください。
- (3) 受験票は、出願期間終了後、本人あてに送付します。試験期日の3日前までに受験票が届かない場合、事務局企画課までご連絡してください。
- (4) 入学を許可した後であっても、出願書類の記載と相違する事実が発見された場合には、入学を取り消すことがあります。
- (5) 一度受理した出願書類は返還しません。
- (6) 入学検定料については、以下のいずれかに該当する場合に限り返還します。
 - ア 入学検定料を振り込んだが、本大学院に出願しなかった(出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった)場合であって、振込名義者本人から返還の申請があること。
 - イ 入学検定料を誤って二重に振り込んだ場合であって、振込名義者本人から返還の申請があること。
 - ウ 規定以上の額の入学検定料を誤って振り込んだ場合であって、振込名義者本人から返還の申請があること。
 - エ 出願受付後に「7 出願資格」の各選抜の項目に該当しない等出願無資格者であることが判明した場合
- ※上記理由による検定料返還の申し出は、出願期間の最終日から1ヶ月以内とします。
- (7) 各種英語試験の証明書など
英語を母語としない者は、英語能力を有することを証明する書類等のコピーを提出してください。TOEFL、TOEIC スコア、IELTS、英検など本件の提出は「任意」ですが、できるだけ提出してください。スコアの有効期限は関係ありません。

障がいのある入学志願者の事前相談

障がいのある者で、受験上及び修学上の配慮を必要とする者は、出願の前にかじめ本学事務局企画課（025-368-8224）に相談してください。

なお、相談の内容によっては対応に時間を要することもありますので、出願する前のできるだけ早い時期に相談してください。また、相談することにより受験生に不利益を与えることはありません。

＜相談の方法＞

相談に当たっては、次の内容を記載した事前相談書（様式自由）を提出してください。必要な場合は、本学において志願者との面談を行います。

- ①障がいの種類・程度（医師の診断書又は障がい者手帳の写しを添付）
- ②受験上及び修学上希望する具体的措置
- ③その他参考となる事項

入試に係る緊急連絡について

緊急連絡については大学院ホームページで行います。

PCホームページ：<http://gs-uni.ac.jp>

受験者は携帯電話、パソコン等へホームページの登録をしてください。

10 試験科目及び時間割

1 一般入試

| 試験科目等 | 試験科目の概要 | 試験時間 |
|----------------|------------------------------------|----------------------|
| 外国語 (英語) | 社会科学分野の文献を活用した読解能力の試験 | 9：45～10：45 (60分) |
| 専門試験 (筆記試験) | 国際社会研究分野、地域国際関係研究分野、各国研究分野から1分野を選択 | 11：00～12：00 (60分) |
| 面接試験 | 研究計画書等に関して行う。 | 13：00～ |

入学者の選抜については、外国語、専門試験（筆記試験）、面接試験、研究計画書の内容等を総合して行います。

※英語については辞書（紙媒体）の持込みを可とする（電子辞書は認めません）。

※専門試験については、大学院Web上にて例題を示しています。

※筆記試験は開始後 30 分以内の遅刻に限り受験を認める。ただし試験時間の延長は行わない。

2 社会人特別選抜入試

| 試験科目等 | 試験科目の概要 | 試験時間 |
|--|---|----------------------|
| 専門試験 (筆記試験) | 小論文 (国際社会研究分野、地域国際関係 研究分野、各国研究分野等を含む) | 11:00～12:00 (60分) |
| 面接試験 | 研究計画書等について行う。 | 13:00～ |
| <p>入学者の選抜については、専門試験（筆記試験）、面接試験、研究計画書の内容等を総合して行います。</p> | | |

※筆記試験は開始後 30 分以内の遅刻に限り受験を認める。ただし試験時間の延長は行わない。

3 外国人留学生特別選抜入試

| 試験科目等 | 試験科目の概要 | 試験時間 |
|--|---|---------------|
| 専門試験 (筆記試験) | 小論文 事前に、大学院 Web ページを通して 指定される専門分野に関する 2 つの 問題から 1 つを選んで、小論文を作 成し、出願時に提出してください。和 文で作成する場合は、3000 字程 度、英文で作成する場合は 1600 ワード程度とします。 (国際社会研究分野、地域国際関係 研究分野、各国研究分野等を含む) | 出願時事前提出 |
| 面接試験 | 研究計画書等について行う。 | (注) 13:00～ |
| <p>入学者の選抜については、専門試験（筆記試験）、面接試験、研究計画書の内容等を総合して行います。</p> | | |

※原則として新潟県立大学での受験を基本としますが、出願時並びに面接試験時共に日本国外に在住している者は、面接についてのみ Skype 等の IT 技術を用いて受験することが出来ます。ただし、その場合は以下の条件を満たす必要があります。

- Skype 等を使用するための Web カメラと適切なネットワーク環境を用意でき、かつ試験日より前の日程で設定されるテスト接続に参加し、それらの機能が適切に機能することを示せること。
- 志願者本人が口頭試験に参加していることを確認するために、映像は必須です。音声のみでの接続は

無効とします。

※Skype での面接を行う場合は、事前に事務局教務学生支援部企画課へ申請して下さい。

※小論文は、November 7, 2014(平成26年11月7日)に大学院 Web ページにアップロードしますので、確認してください。

11 入学手続

(1) 入学手続き期間

【A日程】平成27年2月20日(金)～平成27年2月27日(金) <必着>

【B日程】同上<必着>

(2) 入学手続方法

ア 入学手続の詳細及び必要な書類は、合格通知書とともに送付します。

イ 提出書類は、郵送または直接持参してください。

① 郵送の場合は書留速達とし、入学手続き期間最終日までに必着とします。

② 直接持参の場合の受付時間は、午前8時30分から午後5時15分までとします。ただし、土曜日、日曜日及び祝日は受付を行っておりません。

③ 入学手続き書類提出先

〒950-8680

新潟県新潟市東区海老ヶ瀬 471 番地

新潟県立大学事務局教務学生支援部企画課 (大学院担当)

(3) 注意事項

所定の入学手続き期間内に入学手続きを完了されなかった場合は、本学への入学を辞退したものと取り扱いますのでご注意ください。

12 追加募集

定員に満たない場合は、追加募集を行うことがありますので、平成27年2月27日(木)、28日(金)に、新潟県立大学事務局教務学生支援部企画課にお問い合わせください。

※平成27年2月4日(水)にて、以下の日程にて【C日程】として追加募集を行う旨決定しました。

【C日程】平成27年3月14日(土)

応募等手続きについては、A及びB日程と同様ですが、手続期限などは以下のとおりとなります。

(1) 出願期限

【C日程】平成27年2月26日(木) ～ 平成27年3月6日(金) <必着>

(注意事項)

※A又はB日程に合格した者は、C日程に出願することはできません。

3月6日(金)までに必着するよう、郵送期間を十分考慮の上、発送してください。

ただし、出願期間後(3月6日以降)に到着したもので、3月5日以前の発信局消印がある「簡易書留速達(EMS, DHL, etc.を含む)」に限り、受け付けます。

(2) 選考期日及び試験会場

【C日程】平成27年3月14日(土)
(会場) A及びB日程と同じ

(3) 合格発表

【C日程】平成27年3月20日(金) 午後1時

(4) 入学手続

【C日程】平成27年3月23日(月)～平成27年3月27日(金) <必着>
詳細は合格者宛に別途送付予定の「入学手続要項」を参照ください。

13 初年度納付金等

<注：記載してある金額は平成27年4月1日予定のものです。規程改正等により変更される場合があります。>

(1) 入学料

入学手続き時に納付していただく入学料は、次のとおりです。

ア 新潟県の住民 141,000円(平成27年度入学生適用額)
イ 上記以外の者 282,000円(平成27年度入学生適用額)

注1)「新潟県の住民」とは、次のいずれかに該当する者となります。

- ①本人又はその配偶者若しくは1親等の親族が、平成26年1月1日以降引き続き県内に居住している者
- ② ①に掲げる者に準ずると学長が認めた者(本学部卒業生で①に該当しない者は全て②に該当します。)

注2) 納付された入学料は、返還することはできません。

(2) 授業料

(下記金額は平成27年4月1日予定。在学中に授業料の改定があつた場合は、改定後の額が全ての学生に適用されます。)

| 前 期 | 後 期 | 合 計(年額) |
|----------|----------|----------|
| 267,900円 | 267,900円 | 535,800円 |

注) 授業料の前期分は5月10日まで、後期分は11月10日までの間に納付してください。

(3) その他納付金等

入学料及び授業料以外に学生教育研究災害傷害保険料(修士課程2年間分1,750円)、新潟県立大学学生会費(修士課程2年間分1,000円)、諸会費(修士課程2年間分20,000円：任意)などを納付していただく予定です。詳細については合格通知書送付時にお知らせします。

<授業料減免・奨学金>

1 授業料減免

経済的な事情や天災等の特別な事情により授業料の納付が困難な場合は、申請により授業料の全部または一部が免除されることがある授業料減免の制度があります。

2 奨学金

奨学金には日本学生支援機構奨学金、新潟県奨学金（新潟県内出身者のみ）、地方公共団体や民間団体等が行うものなどがあります。奨学金に関する情報は、学内の掲示板で学生の皆さんにお知らせしています。

※日本学生支援機構 奨学金（貸与）

○第一種奨学金（無利息）

自宅通学 45,000円、自宅外通学 51,000円、共通 30,000円

○第二種奨学金（利息付）

3万円、5万円、8万円、10万円、12万円から選択

※新潟市奨学金（貸与、無利息、社会人対象奨学金もあります。）

○年額 40万円（社会人対象は、20、30、40万円の中から選択）

詳しくは新潟市教育委員会学務課(025-226-3168)にお問い合わせください。

14 長期履修制度

長期履修制度とは、職業を有している等の事情により、定められた修業年限では大学院の教育課程の履修が困難な者に限り、標準修業年限2年を超え、3年で修学するものです。入学時から本制度適用を願い出て許可された場合、授業料は、標準修業年限（2年）分の授業料を許可された履修年数（3年）で除した額を毎年納入します。（ただし、在学中に授業料の改定が行われた場合は再計算されます。）

(1) 出願資格

長期履修を願い出ることができる者は、本研究科の入学志願者で、次のいずれかに該当するものとします。

ア 職業を有している者（臨時雇用、非常勤等を除く。）

イ 育児、介護等に従事している者

ウ その他やむを得ない事情を有すると認められる者

(2) 手続

以下の書類を出願書類とともに提出してください。

ア 長期履修許可願（別記様式第1号）

イ 理由書（様式自由）

ウ 履修計画書（別記様式第2号）

エ 事実又は事情を証明する書類（様式自由、在職証明書など）

(3) 選考

学力試験終了後に面談し、提出書類等による審査により決定します。選考結果は合格通知とともに通知します。

(4) 長期履修期間

長期履修を許可され在学することを認められる期間は、1年を単位とし、3年となります。

(5) 長期履修期間の変更

長期履修期間の延長はできません。1回に限り、短縮することができます。ただし、修了予定年度が始まる日の2カ月前までに別途手続を行う必要があります。

(6) 授業料の年額

1年間に支払う授業料は、以下により算出します。

(長期履修学生の授業料年額 = 通常の授業料年額×標準修業年限(2年) / 長期履修許可年限(3年))

<授業料計算例>

単位：円

| 区分 | 1年目 | 2年目 | 3年目 | 合計 |
|----------------|---------|---------|---------|-----------|
| 通常の場合 | 535,800 | 535,800 | — | 1,071,600 |
| 長期履修(3年)の場合 | 357,200 | 357,200 | 357,200 | 1,071,600 |
| 長期履修を2年に短縮した場合 | 357,200 | 714,400 | — | 1,071,600 |

※長期履修の出願にあたっては、事前に指導予定教員とよく相談してください。

15 指導等の相談を希望する教員、入学前教育について

(1) 指導等の相談を希望する教員について

大学院案内や本学ホームページを参考にして、志願者の関心の高い分野と専門分野が近い教員名を出願書類A票の「関心分野の近い教員名」欄に、下記教員の中から1名を選んで名前を記載してください。

| ●教員名 | |
|-------------|-------|
| 山本 吉宣 | カボ・ゴ |
| 梶田 茂樹 | 浅羽 祐樹 |
| 若杉 隆平 | 藤井 誠二 |
| グレゴリー・J・カツザ | 窪田 悠一 |
| 黒田 俊郎 | 李 佳 |
| 渡邊 松男 | |

(2) 入学前教育の実施について

修士課程の試験合格者に対し、入学後の学修がより円滑となるよう入学前教育を実施します。課題図書を読み、レポートを作成する等の課題が出されます。

16 その他

(1) 出願資格審査について

出願資格における各選抜区分の(6)に該当する場合は、以下の手順に従って出願資格に係る申請手続きを行って下さい。

①申請書類提出期間

【A日程】平成26年11月13日～※平成26年11月19日(水) 必着

【B日程】平成27年1月15日～※平成27年1月22日(水) 必着

追加

【C日程】平成27年2月10日～※平成27年2月17日(火) 必着

②申請方法

ア 内容確認を行いますので、下記担当まで必ず事前に連絡したうえで申請してください。必要な手続きの説明と書類の配布(郵送又は電子データの提供)を行います。

イ 本学へ書類を郵送する際は、封筒表面に「大学院出願資格認定申請書類在中」と朱書きし、必ず「書留速達郵便」としてください。

ウ 受付時間は、午前8時30分から午後5時15分までとします。ただし、土曜日、日曜日及び祝日は受付を行っておりません。

(担当：書類提出先)

〒950-8680 新潟市東区海老ヶ瀬471番地

新潟県立大学 事務局教務学生支援部企画課(大学院担当)

電話(直通) 025-368-8224

Email: gs-ump@unii.ac.jp

③申請書類

ア 出願資格申請書(本学所定の「様式第1号」を使用)

イ 最終学校の成績証明書

ウ 最終学校の卒業(修了)証明書

エ 出願理由書(1,000字以内)(様式自由)

オ 業績報告書または研究成果報告書など(様式自由)

(2) 個人情報の利用について

出願時に本大学院が取得した氏名、住所その他の個人情報は、次の目的以外には利用しません。

ア 入学者選抜(出願処理、受験票発送、試験実施、成績処理等)、合格通知、入学手続案

イ 入、入学者選抜に係る調査・研究等の入試事務及びこれらに付随する業務

ウ 入学に伴う教務事務(学籍、修学指導等)、学生支援事務(健康管理、奨学金申請、保護者会等)、授業料等の収納事務及びこれらに付随する業務

(3) 個人情報の開示

本大学院の一般選抜試験を受験した者（本人に限ります）は、以下の試験結果について開示を請求することができます。開示を請求する場合は、以下のいずれかの方法で請求してください。（電話等による請求はできません。）

ア 受験者（本人に限る）が受験票を持参の上、開示場所にて口頭で開示請求する。

イ 入試情報開示請求書（本学 PC ホームページより入手可能）に必要な事項を記入の上、受験票、現住所を確認できる書類（住民票または健康保険証の写し等）、返信用封筒を郵送して開示請求する。（後日、郵便局の「本人限定受取郵便」で本人あて郵送します。）

・開示内容

①個別学力検査などの合計得点

②総合得点及び総合順位

・開示期間

平成 27 年 4 月 13 日（月）～平成 27 年 4 月 23 日（木）まで（土曜日、日曜日、祝日を除く）※郵送による開示請求の場合は、開示期間内必着とします。

・受付時間

午前 8 時 30 分から午後 5 時 15 分まで

(4) その他

出願について不明な点は、新潟県立大学教務学生支援部企画課にお問い合わせ下さい。

問い合わせ先、開示場所及び入試情報開示請求書送付先
〒950-8680 新潟市東区海老ヶ瀬 471 番地
新潟県立大学 教務学生支援部企画課
電話 025-368-8224 (直)

(志願票 A票記入例)
新潟県立大学大学院国際地域学研究所
入学志願票

受験番号 ※

| | | | |
|-------------------------|---|-----------------------------------|---|
| 志望専攻 | 国際地域学専攻 | | |
| 志望研究対象 | <input checked="" type="checkbox"/> 国際社会研究 | <input type="checkbox"/> 地域国際関係研究 | <input type="checkbox"/> 地域(各国)研究 |
| 関心分野の近い教員名 | ○ ○ ○ ○ ○ | | |
| 授業時間帯の希望 | <input type="checkbox"/> 昼間 | <input type="checkbox"/> 夜間 | <input checked="" type="checkbox"/> 昼夜どちらでも可 |
| ふりがな 志願者氏名 | けんたい たろう 県大 太郎 | | 性別 <input checked="" type="checkbox"/> 男 ・ <input type="checkbox"/> 女 |
| 生年月日 | 1992年 ○月 ○日 | 国籍 | |
| 現住所 | 〒 950 - 8680 新潟県新潟市東区海老ヶ瀬○○○-□ 【電 話】 025 (270) ○○○○ 【携帯電話】 090 (○○○) ○○○○ 【Emailアドレス】 gs'unii@○○○.○○.jp | | |
| 上記以外の連絡先 (緊急連絡先を含む。) | 〒 一 一 同上 (氏名等) 県大 □□ (続柄等) 父 【電話】 △△△-□□□□-○○○○ 【携帯電話】 | | |
| 履 歴 事 項 | 学 歴 | 2011年 3月 | ○○ 高等学校 (新潟 都道府県) 卒業 |
| | | 2015年 3月 | △△ 大学 □ 学部 学科 卒業見込 卒業 |
| | 年 月 | | |
| | 年 月 | | |
| | 年 月 | | |
| | 職 歴 | 年 月 | |
| 賞 罰 | | | |

[記入上の留意事項]

- 注1) 必要事項を記入または☑をつけて下さい。志望研究対象など、現時点の考えで構いません。
注2) 生年月日、学歴、職歴は、西暦で記入して下さい。国籍欄は、外国籍の方のみ国名を記入して下さい。
注3) ※欄は記入しないで下さい。